|  |  |
| --- | --- |
| 受 付 番 号 |  |

様式第１号（第４条関係）

被災宅地危険度判定士 **登録申請書**

申請日　令和　　年　　月　　日

　 奈　良　県　知　事　　殿

　わたくしは、奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第３条第１項に該当し、第12条に定める被災宅地危険度判定士養成講習会を修了したので、第４条第１項の規定により、被災宅地危険度判定士の登録を申請します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふ り が な  申 請 者 氏 名 | |  | | 生年月日 | Ｔ  Ｓ　　　年　　月　　日  Ｈ |
| 居 住 地 住 所 | | 〒  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL　　　　（　　　　） | | | |
| 勤 務 先 | 住所名称 | 〒  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL　　　　（　　　　） | | | |
| 所属部署 |  | | | |
| 血　液　型  （○で囲む） | | Ａ・Ｂ・ＡＢ・Ｏ  ＲＨ＋・ＲＨ－ | 緊急連絡先 | 氏　名 |  |
| TEL | （　　　　） |

※申請日６ヶ月以内に撮った顔写真（縦３cm×横２.４cm）を１枚講習会当日に持参下さい。

　申請者は、次のうち、該当するいずれか一つの欄に ○ を付け、それぞれ→の番号にある書類を添付

　すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資格要件該当別 | 奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第３条第１項第１号該当  宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第22条各号又は都市計画法施行規則第19条第１号イからチのいずれかに該当する者。 |  |
| 奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第３条第１項第２号該当  国又は地方公共団体等の職員又はこれらの職員であった者で、土木、建築又は宅地開発に関する技術に関して３年以上の実務経験を有する者。 |  |
| 奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第３条第１項第３号該当  国又は地方公共団体等の職員又はこれらの職員であった者で、土木、建築又は宅地開発に関して10年以上の実務経験を有し、知事が認める者。 |  |
| 奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第３条第１項第４号該当  建築士法による二級建築士として４年以上の実務経験を有する者又は建設業法による土木、建築、造園に関する一級施工管理の資格を有する者若しくは二級施工管理の資格を有した後、５年以上の実務経験を有する者など、第１号から第３号と同等以上の知識及び経験を有するとして知事が認める者。 |  |

→①

→②

→③

→④

→①　　資格要件申告書（様式第２号）

資格要件申告書で添付することとされている書面

→②・実務経験証明書（様式第３号）

→③・実務経験証明書（様式第３号）

→④　　資格を証明する書類の写し

実務経験証明書（様式第３号）※一級施工管理の有資格者は不要

登録を希望する住所

|  |  |
| --- | --- |
| 居住地住所を希望する |  |
| 勤務先所在地を希望する |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 登　録　番　号 | 有　効　期　限 |
| －　　　　　　　－ | ．　　．　　． |

どちらかに○を付けてください。